

わが家のアイドル

東中にお住まいの

野口 信さん・美香さんの

長男 **萌 登** くん(4歳1か月)

次男 **夢羽登** くん(2歳3か月)

こんにちは!!

めいととおうとです!!

むうちゃんはにいにのまねっこが大好き!!

最近、ちよっぴりけんかが多いけど、やっぱり一緒に遊ぶのが大好きです!!



みなさんのお宅のアイドルの写真を募集しております。市役所総務課へどしどしお寄せください。

下田人の息づかい

Vol.21



ペリー上陸記念碑 〜日米友好のシンボル〜

下田公園の下に、下田に大変馴染みある人物の胸像があります。その人物とは、黒船艦隊を率いて日本開国のきっかけとなったペリー提督です。1854年、日本に再来したペリーと江戸幕府との間で結ばれた日米和親条約によって、下田港を開港することとなりました。

要求した条件を完全に満たしている点にペリーは大変満足したそうです。そのペリー艦隊が下田に初上陸した場所を記念して、この「ペリー上陸記念碑」が建てられました。下田まち遺産の名称としては「ペリー上陸記念碑」ですが、胸像の正式名を「ペリー艦隊来航記念碑」といい、故村田徳次郎氏の作品です。昭和41年、当時は下田ドックが操業中であつたため、やむを得ず別の場所に建てられました。その後、ペリー上陸記念

公園の整備に伴い、本来の場所であるこの公園内に移設され、今ではシンボルマークとして下田のまちを温かく見守っています。

この胸像の特徴は、ペリーの表情です。肖像画などによく見かける固い面持ちではなく、アメリカへ帰国する際の条約締結に成功した安堵感なのか、実に穏やかな表情で、見ているこちらも安心した気持ちになります。

また、記念碑の横には日米友好の灯が灯されています。この日米友好の灯は、平成15年、ペリー来航150周年の節目を祝うニューポート黒船祭で放たれた祝砲から火種を取りました。これを平成16年、下田開港150周年の際にこのモニメントに点火され、日米友好のシンボルとして灯り続けています。

それから10年。今年、下田開港160周年の新たな節目を迎えます。

3月末に発行した下田まち遺産手帖にも開国にまつわる記事が掲載されていますので、皆さま是非ご覧ください。

問合せ先 建設課都市住宅係

☎22219



「広報しもだ」は再生紙を使用しています

伊豆縦貫自動車道を早期完成しよう!!

「伊豆縦貫自動車道ロゴマーク」を利用して、伊豆縦貫自動車道の整備促進と活性化を県内外にPRしましょう!! ご利用方法については、以下の市ホームページをご覧ください。

■下田市ホームページ <http://www.city.shimoda.shizuoka.jp/>

